

第129回運輸政策コロキウム開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび私ども運輸総合研究所におきまして、下記のとおり「第129回運輸政策コロキウム」を開催致します。つきましては、ご関心をお持ちの皆様のご出席を賜りますよう、ご案内申し上げます。

また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

会場の都合上、入場者数には限りがございますので、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込みくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

「第129回運輸政策コロキウム」

日 時：2019年6月13日（木）

18：00～20：00（開場17：30）軽食をご用意いたします。

会 場：運輸総合研究所 2階 大会議室（日比谷線神谷町駅徒歩1分）

テ ー マ：「米国の都市間旅客鉄道をめぐる動向」

講 師：沖本俊太郎（ワシントン国際問題研究所研究員）

コメンテータ：金山 洋一（富山大学都市デザイン学部教授）

概 要：米国の旅客鉄道は、開拓の推進のため貨物鉄道が主体の中、約200年の歴史を持つ。戦後の航空交通や自動車交通の発達という背景がありつつも、ボストン～ニューヨーク～ワシントンDCのいわゆる北東回廊の輸送を担うアムトラックによるアセラ特急の運行や路線改良、あるいは全米各地にわたる新規路線整備計画の策定など、都市間鉄道輸送の高速化については様々な施策が行われてきた。

また、現在もテキサスや北東回廊等、複数の計画段階のプロジェクトが存在しており、また最近、フロリダにおいて開業を迎えた都市間鉄道もある。

本コロキウムでは、このような米国の都市間旅客鉄道をめぐる歴史、諸施策を振り返りながら、その最新の状況を紹介する。そのうえで、地理的な側面、旅客鉄道に対する国民の意識、保守的な財政観と実践などの点も踏まえながら、米国における将来的な都市間旅客鉄道の発達の可能性を考えたい。また、鉄道整備とまちづくりとの連携などについても言及する。

参加費：1,000円

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/collo129>

（申込期限：6月10日（月）まで）



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

お問い合わせ：

一般財団法人運輸総合研究所 国際部（担当：山脇）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（虎ノ門マリビル）

TEL：03-5470-8420 FAX：03-5470-8419

E-mail：collo@jterc.or.jp

HP：<http://www.jterc.or.jp>